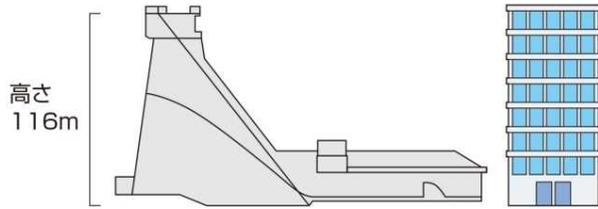


水資源クイズの答えと解説

1 建設中の「ハッ場ダム」、平成 30 年 9 月現在のダムの高さ（打設高）は？

③約 90 m



解説

完成するとハッ場ダムは「116m」1階あたりの高さが3.5mとして33階建てのビルとほぼ同じ高さです。今なら建設中のダムが見学できます。現地（群馬県長野原町）を訪れてみてはいかがでしょうか。

2 「千葉県上下流交流事業」で行っていることは？

③水の大使

毎年、県内小学校4～6年生が「水の大使」としてハッ場ダムを建設中の群馬県を訪れ、ダム見学や地元小学生と交流をしています。



- 来年度募集開始予定：5月下旬頃 **水の大使** **検索**
- 水源地紹介として四街道に長野原町が来訪！

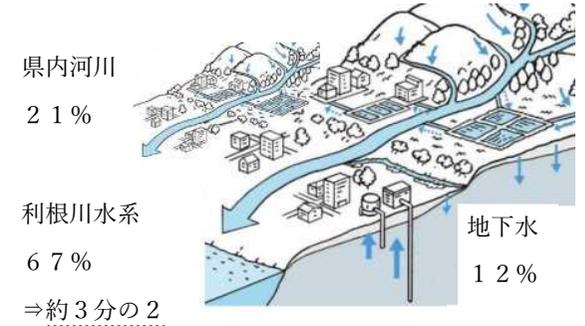
四街道市産業まつり(H30.11.10(土))ぜひお越し下さい。

解説

千葉県が利用する水を溜めているダムのある上流水源地（群馬県長野原町）との親交や、下流受益地である千葉県民にダムの役割や水源地域に対する理解を深めるため、平成4年度から「上下流（じょうかりゅう）交流事業」として水の大使や水源地紹介を実施しています。

3 千葉県で使う水は、利根川水系にどのぐらい依存しているか？

③約 3分の2



解説

県内河川は長さが短く、流域も小さいので、水の流れは多くありません。地下水は地盤沈下など、他影響の考慮が必要です。そこで、千葉県では利根川のダム建設などに参画し、必要な水を賄っています。

4 利根川水系にあるダムは？

③奈良俣ダム



解説

同じ流域内にある本川、支川、湖沼を総称して「水系」といいます。印旛沼も利根川水系に含まれます。利根川水系上流には奈良俣ダムなどダム群があり統合的に運用されています。ちなみに①徳山ダムは木曽川水系(岐阜県)②黒部ダムは黒部川水系(富山県)のダムです。

5 千葉県で、渇水になった年は？

③平成 28 年

冬に雪が少なかったり、長い間雨が降らなかったりして、使える川の水が足りなくなった時を「渇水」といいます。

渇水になると、河川から水を取る量を減らすため取水制限が実施されます。

「みんなで節水」にご協力をお願いします。



解説

利根川では、昭和62年、平成2年、平成6年、平成8年、平成13年、平成24年、平成25年、平成28年に渇水が起きています。

6 河川の流域を中心に循環する水の一連の流れを何というか？

③水循環



解説

流域の人々の活動と、水本来の環境保全に果たす水の機能が適切に保たれた状態での水循環が「健全な水循環」です。印旛沼流域でも水循環健全化のため、様々な取組が行われています。流域の一人一人が取組を知り、できることから行動することが必要です。